

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 サイオス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3744 URL <https://www.sios.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小林 徳太郎 (TEL) 03-6401-5111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	13,605	△13.4	296	—	363	772.5	235	—
2024年12月期第3四半期	15,717	34.3	△86	—	41	—	△12	—

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 218百万円（－％） 2024年12月期第3四半期 △19百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	27.19	—
2024年12月期第3四半期	△1.46	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	7,329	1,752	22.6
2024年12月期	8,085	1,537	17.7

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 1,653百万円 2024年12月期 1,434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	19,000	△7.6	320	811.8	400	111.6	270	△23.2	31.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) サンディブルー株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	8,874,400株	2024年12月期	8,874,400株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	205,338株	2024年12月期	205,838株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 3 Q	8,668,917株	2024年12月期 3 Q	8,668,562株

(注) 当社は取締役等に対する株式報酬制度を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 本資料に記載されるサービス・商品名等は、当社又は各社等の登録商標又は商標です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<当第3四半期連結累計期間の概況>

当第3四半期連結累計期間においては、国内経済は雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されますが、物価上昇の継続や米国の通商政策の影響により、依然として景気の下振れリスクが存在しております。また、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業の業務効率と生産性向上への強い意欲等を背景に競争力強化に向けたIT投資需要が堅調に推移しており、システムの再構築や生成AI等の新たな技術の活用等の戦略的IT投資需要は今後も継続するものと見込まれております。

このような状況において、中長期的な企業価値の向上と持続的成長の実現に向け、SaaS(*1)・サブスク(*2)事業の拡大に継続して取り組むとともに、生成AIによる事業強化等を通じ、変化に柔軟かつ俊敏に対応してまいります。

当第3四半期連結累計期間の各セグメントの業績は、次の通りとなりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分並びに報告セグメントの利益又は損失の測定方法を変更しております。詳細は(セグメント情報等)の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。下記の前期比較情報については、前期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① プロダクト&サービス

前年度に金融機関向け経営支援システム販売事業の株式譲渡を行い構造改革を実施した影響により、セグメント全体では減収増益となりました。

SaaS・サブスクサービスのクラウド型ワークフロー「Gluegent Flow」やIDの管理をクラウドで行う「Gluegent Gate」等の「Gluegentシリーズ」(*3)は、生成AI搭載を中心としたユーザーアシスト機能等の機能強化が評価され、ユーザー数を順調に伸ばし増益に寄与しました。

主力自社製品である「LifeKeeper」(*4)販売は増収に転じ、利益面では米国連結子会社においてコストの見直しを実施した結果、増益となりました。これらにより、売上高は4,224百万円（前年同期比7.4%減）、セグメント利益は481百万円（前年同期比89.8%増）となりました。

② コンサルティング&インテグレーション

セグメント全体ではIT投資の堅調な需要を捉え受注が順調に推移し増収増益となりました。

金融機関向け及び文教向けのシステム開発・構築支援では案件獲得が順調に推移し増収増益となりました。今後高い成長が見込まれるAPI(*5)ソリューション領域においては、案件獲得に注力するとともに開発体制を強化したため、一部利益率の低い案件の受注、人件費等のコスト増により減益となりました。これらにより、売上高は2,647百万円（前年同期比16.3%増）、セグメント利益は308百万円（前年同期比20.9%増）となりました。

③ ソフトウェアセールス&ソリューション

セグメント全体では前年度第1四半期に計上したRed Hat, Inc. 関連商品(*6)の大型案件の売上が無くなったことにより減収となったものの、前年度より業務提携を開始したElasticsearch株式会社関連商品(*7)が売上を伸ばし増益に寄与しました。これらにより、売上高は6,742百万円（前年同期比24.1%減）、セグメント利益は90百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高は13,605百万円（前年同期比13.4%減）、営業利益は296百万円（前年同期は86百万円の損失）、為替差益及び持分法投資利益の計上により経常利益は363百万円（前年同期比772.5%増）、法人税等調整額の計上により親会社株主に帰属する四半期純利益は235百万円（前年同期は12百万円の損失）となりました。

当社グループの重視する経営指標であるEBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）とROIC（年率換算数値、税引後営業利益÷（株主資本＋有利子負債））は、次の通りとなりました。

EBITDA：328百万円（前年同期は△47百万円）

ROIC（年率換算数値）：14.7%（前年同期は△6.1%）

(*1) SaaS

Software as a Serviceの略。ソフトウェアをクラウドサービスとして提供すること。

(*2) サブスク

サブスクリプションの略。ソフトウェア等の製品・サービスの提供に対して、定期的に定額課金または従量課金するモデル。

(*3) Gluegentシリーズ

IDの管理をクラウドで行うサービス「Gluegent Gate」をはじめ、クラウド型ワークフローの「Gluegent Flow」、Google Calendarにチームメンバーの予定管理機能等を付加した「Gluegent Appsグループスケジュール」等、企業におけるクラウドを利用した業務効率化等を支援するサービス。

(*4) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

(*5) API

ソフトウェアやアプリケーション同士が互いに情報をやり取りするための仕組み。

(*6) Red Hat, Inc. 関連商品

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するオープンソースの製品。

(*7) Elasticsearch株式会社関連商品

オープンソース型の高速検索・分析エンジン「Elasticsearch（エラスチックサーチ）」を活用して、生成AIの精度を向上させる「RAG構築支援コンサルティングサービス」。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、現金及び預金の減少513百万円等の要因により、6,241百万円（前連結会計年度末比13.0%減）となりました。

固定資産は、ソフトウェアの増加273百万円等の要因により、1,087百万円（同19.6%増）となりました。

この結果、総資産は、7,329百万円（同9.4%減）となりました。

② 負債

流動負債は、買掛金の減少351百万円等の要因により、5,174百万円（前連結会計年度末比16.3%減）となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債の増加22百万円等の要因により、402百万円（同10.2%増）となりました。

この結果、負債合計は、5,576百万円（同14.8%減）となりました。

③ 純資産

純資産合計は、利益剰余金の増加235百万円等の要因により、1,752百万円（前連結会計年度末比14.0%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年8月7日に公表した2025年12月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2025年11月6日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,677,914	3,164,084
売掛金及び契約資産	2,549,132	2,282,914
仕掛品	8,909	2,489
前渡金	645,085	517,644
その他	294,680	274,135
流動資産合計	7,175,721	6,241,268
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	32,268	28,918
その他（純額）	35,132	44,620
有形固定資産合計	67,401	73,539
無形固定資産		
ソフトウェア	8,485	281,658
ソフトウェア仮勘定	95,218	-
その他	1,441	1,441
無形固定資産合計	105,145	283,099
投資その他の資産		
投資有価証券	427,662	441,914
退職給付に係る資産	2,401	4,649
差入保証金	114,268	109,738
その他	192,720	174,923
投資その他の資産合計	737,052	731,225
固定資産合計	909,599	1,087,865
資産合計	8,085,320	7,329,133

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,546,836	1,195,360
1年内返済予定の長期借入金	49,500	-
リース債務	22,554	18,360
未払法人税等	241,270	2,403
契約負債	3,850,313	3,532,285
役員賞与引当金	9,900	-
その他	462,637	426,377
流動負債合計	6,183,013	5,174,787
固定負債		
退職給付に係る負債	305,897	328,696
リース債務	30,249	32,244
長期預り金	13,553	13,553
役員株式給付引当金	15,200	27,524
固定負債合計	364,900	402,018
負債合計	6,547,913	5,576,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
利益剰余金	65,359	301,079
自己株式	△80,794	△80,598
株主資本合計	1,466,084	1,702,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,145	△1,027
繰延ヘッジ損益	6,009	639
為替換算調整勘定	△36,256	△48,161
その他の包括利益累計額合計	△31,392	△48,549
新株予約権	102,715	98,877
純資産合計	1,537,407	1,752,327
負債純資産合計	8,085,320	7,329,133

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	15,717,350	13,605,217
売上原価	11,771,573	9,717,829
売上総利益	3,945,777	3,887,388
販売費及び一般管理費	4,032,267	3,590,559
営業利益又は営業損失(△)	△86,490	296,828
営業外収益		
受取利息	18,627	21,879
為替差益	30,838	45,938
デリバティブ評価益	21,647	-
持分法による投資利益	46,661	25,496
その他	13,430	10,022
営業外収益合計	131,204	103,337
営業外費用		
支払利息	713	304
デリバティブ評価損	-	34,120
外国源泉税	2,127	2,073
その他	190	2
営業外費用合計	3,031	36,501
経常利益	41,682	363,663
特別利益		
投資有価証券売却益	23,623	-
特別利益合計	23,623	-
特別損失		
固定資産除却損	56	-
特別損失合計	56	-
税金等調整前四半期純利益	65,249	363,663
法人税、住民税及び事業税	67,750	98,246
法人税等調整額	10,178	29,696
法人税等合計	77,929	127,943
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,679	235,719
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,679	235,719

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,679	235,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,402	118
繰延ヘッジ損益	△1,992	△5,370
為替換算調整勘定	△3,086	△10,893
持分法適用会社に対する持分相当額	9,989	△1,011
その他の包括利益合計	△6,492	△17,157
四半期包括利益	△19,171	218,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,171	218,562

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	38,551千円	31,719千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテ グレーション	ソフトウェア セールス&ソ リューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,562,920	2,268,419	8,884,560	15,715,900	1,450	15,717,350
セグメント間の内部 売上高又は振替高	891	8,538	—	9,429	△9,429	—
計	4,563,811	2,276,957	8,884,560	15,725,329	△7,979	15,717,350
セグメント利益又は損 失(△)	253,490	254,758	78,863	587,112	△673,603	△86,490

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△7,979千円は、セグメント間取引消去△9,429千円及び報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務委託収入等の付随的な収益1,450千円であります。

(2) セグメント利益の調整額△673,603千円は、セグメント間取引消去△9,429千円及び全社費用△664,174千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報（売上高）を開示しております。

売上高

前第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
15,123,788	345,497	158,772	89,292	15,717,350

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテ グレーション	ソフトウェア セールス&ソ リューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,223,096	2,638,730	6,742,940	13,604,767	450	13,605,217
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,058	8,287	—	9,346	△9,346	—
計	4,224,155	2,647,018	6,742,940	13,614,114	△8,896	13,605,217
セグメント利益	481,013	308,108	90,239	879,362	△582,533	296,828

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△8,896千円は、セグメント間取引消去△9,346千円及び報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務委託収入等の付随的な収益450千円であります。

(2) セグメント利益の調整額△582,533千円は、セグメント間取引消去△9,346千円及び全社費用△573,187千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、2025年2月14日に公表の中期経営計画でビジネスモデル毎の経営戦略を設定するとともに、中期経営計画の進捗を的確に把握するために、業績を評価するための事業セグメントの集約区分の見直しを行っております。

具体的にはビジネスモデル軸での事業セグメント集約区分とし、従来の「オープンシステム基盤事業」「アプリケーション事業」の2区分から「プロダクト&サービス」「コンサルティング&インテグレーション」「ソフトウェアセールス&ソリューション」の以下の3区分に変更しております。

①プロダクト&サービス

「LifeKeeper」や「Gluegent Flow」「Gluegent Gate」、MFP向けソフトウェア製品をはじめとする自社開発ソフトウェア製品及びSaaS製品の開発・販売サポート

②コンサルティング&インテグレーション

金融、文教、医療、APIを中心とした領域における情報システムの企画から開発・運用にわたるコンサルティング及びシステムインテグレーションサービス

③ソフトウェアセールス&ソリューション

Red Hat, Inc. やElasticsearch K.K等の国内外の先端ソフトウェアの販売とテクニカルサポート

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法、測定方法に基づき作成したものを開示しております。

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

上記の中期経営計画の策定を契機に、セグメントの業績をより適切に評価するため、当社から各グループへの業務支援に係る人件費及び減価償却費を含むその他の経費等本社業務に係る費用は、報告セグメントに帰属しない全社費用として各セグメントへの配賦を行わずにセグメント利益の「調整額」として計上する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法、測定方法に基づき作成したものを開示しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報（売上高）を開示しております。

売上高

当第3四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

（単位：千円）

日本	米州	欧州	その他の地域	計
12,990,237	348,243	177,402	89,333	13,605,217

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテ グレーション	ソフトウェア セールス&ソ リユーション	計		
収益認識の時期						
一時点で移転される財又は サービス	986,666	269,607	8,660,428	9,916,702	—	9,916,702
一定の期間にわたり移転さ れるサービス	3,576,253	1,998,811	224,132	5,799,197	1,450	5,800,647
顧客との契約から生じる収益	4,562,920	2,268,419	8,884,560	15,715,900	1,450	15,717,350
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,562,920	2,268,419	8,884,560	15,715,900	1,450	15,717,350

(注)「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務受託収入等の付随的な収益1,450千円であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテ グレーション	ソフトウェア セールス&ソ リユーション	計		
収益認識の時期						
一時点で移転される財又は サービス	889,613	289,792	6,466,956	7,646,363	—	7,646,363
一定の期間にわたり移転さ れるサービス	3,333,482	2,348,937	275,984	5,958,404	450	5,958,854
顧客との契約から生じる収益	4,223,096	2,638,730	6,742,940	13,604,767	450	13,605,217
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,223,096	2,638,730	6,742,940	13,604,767	450	13,605,217

(注)「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務受託収入等の付随的な収益450千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。